

--	--	--	--	--

「多死社会」のリスクと対策

葬儀場・墓地・納骨堂等の自治体対策

- 人口統計からみた「多死化」のメカニズムと超高齢社会の実像、課題
- 葬儀場等の立地紛争—法制度の限界と条例・要綱による対応
- 墓地理葬行政の機能不全化—墓理法運用の実態にみる課題と対応策、今後の展開
- 公営墓地の無縁墓問題の解決方法と墓地不足対策、立体納骨堂の建設方策

2017年11月15日(水) 10:00~16:50 剛堂会館・会議室 (東京・千代田区)

【講師陣】

- 有田 智一** 氏 / 筑波大学 システム情報系社会工学域教授
- 加藤 久和** 氏 / 明治大学 政治経済学部教授、個人情報保護委員会委員
- 横田 睦** 氏 / 公益社団法人 全日本墓園協会主任研究員
- 平山 剛** 氏 / 東京・狛江市 福祉保健部健康推進課健康推進係長

- **会場**：剛堂会館・会議室
 東京都千代田区紀尾井町3-27
 TEL03-3234-7362 (案内図は申込後送付)

■ **参加費** (1名分)

	当日参加	メディア参加
行政・議員	25,000円	28,000円
一般	35,000円	38,000円

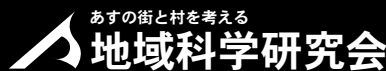
メディア参加申込の方へは研修会開催後にCD(講演音声収録)と資料及び請求書をお送り致します。当日参加で申込後にご都合が悪く欠席される場合には代理の方のご出席、またはメディア参加とさせていただきます。

- **支払方法**：請求後の振込・郵便振替・当日払い
- みずほ銀行麹町支店 普通1159880
 三井住友銀行麹町支店 普通7411658
 三菱東京UFJ銀行神田支店 普通5829767
 郵便振替:00110-8-81660 口座名:株地域科学研究会

- **申込方法**：下記の申込書に所要事項を記入の上送付下さい (FAX・郵送・メール等)

請求書等書類が不要の方は開催日までに上記口座へ振込をお願いします (受講証/会場地図はFAX送信)。書類が必要な方には受講証と共に郵送しますので到着後にお支払いをお願いします。領収書が必要な方には当日受付でお渡し致します (日付、但書等の留意点があれば明記下さい)。

お申し込み・お問い合わせ



東京都千代田区一番町6-4ライオンズ第2-106
 TEL03(3234)1231 FAX03(3234)4993 〒102-0082
<http://chiikikagaku-k.co.jp/>

【申込書】 FAX：03-3234-4993 Email：machi@chiikikagaku-k.co.jp 2017年 月 日

研修会『葬儀場・墓地・納骨堂等の自治体対策』への参加 (当日参加 メディア参加)

勤務先 (請求書等宛先名) _____ 連絡担当者 _____

所在地〒 _____ TEL _____

参加者氏名 _____ 所属部課役職名 _____ FAX _____

Email _____

〈通信欄〉○を付けて下さい
 支払方法(請求後の振込・郵便振替・当日払い)
 必要書類(納品書・請求書・見積書・領収書)

※ご記入いただいた個人情報は、当会の活動(セミナー・出版等の申込受付、連絡、請求、案内等)のみに使用させていただきます。

請求書等宛先名: _____

時	講義内容
10:00 11:20	<p>葬儀場等の立地紛争の自治体対応策 ～紛争事例にみる条例・要綱による対応の実態と方策・課題～ 筑波大学 システム情報系社会工学域教授 有田 智一氏</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 多死社会に伴う葬儀業界・業態の構造変化 2. 葬儀場等の立地紛争の現状と課題 <ol style="list-style-type: none"> (1) 葬儀場等の立地に係る4つの懸念 (2) 事業者対応への不信と反対運動、行政指導の限界 3. 自治体対応が必要となる背景 4. 自治体の条例・要綱による紛争対応のケーススタディ <ol style="list-style-type: none"> (1) 葬儀場等限定対応型条例・要綱 (2) 協議調整手続き型条例 5. 葬儀場等の立地紛争解決に向けて <p style="text-align: right;">【質疑応答】</p>
11:30 13:00	<p>人口統計をどう読むか 一超高齢社会の実像と多死化のメカニズム 明治大学 政治経済学部教授 加藤 久和氏</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 人口減少社会の到来－急速に減少する日本の人口 2. 人口統計からみた超高齢社会：将来動向と国際比較 3. 多死化の推移と死因構造の変化 4. 高齢化のメカニズム－少子化と平均寿命の伸長 5. 超高齢社会の課題：年金・医療・介護 <p style="text-align: right;">【質疑応答】</p> <p>【講師プロフィール】 1958年東京生まれ。1981年慶応義塾大学経済学部卒業、1988年筑波大学大学院経営・政策科学研究科修了。2000年博士（経済学）（中央大学）取得。電力中央研究所主任研究員、国立社会保障・人口問題研究所室長などを経て、2005年明治大学政治経済学部助教授、2006年4月より現職、2016年個人情報保護委員会委員就任。専門分野は人口経済学、社会保障論、計量経済学。</p>
14:00 15:20	<p>機能不全化の墓地埋葬行政—墓埋法運用の現状と今後の墓埋行政 ～墓地経営の情報共有の枠組みづくりに向けた提案～ （公社）全日本墓園協会主任研究員 横田 睦氏</p> <p>平成28(2016)年度厚生労働科学研究費補助金「各地方公共団体における墓地経営に関する情報共有のあり方に関する研究」から今後の墓地・埋葬行政について報告する。話のポイントは次のとおりである。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 地方分権化と墓埋行政の運用—条例等の分析と問題点の整理 (2) 墓地使用権のあり方に関する現状分析と墓埋法運用の基準・枠組みの検討 (3) 墓埋法運用の情報共有DBシステム活用の想定と今後 ～現段階で地方公共団体がどのように連携を図り、問題や課題解決に向けて対応しているかを明らかにすることによる、情報共有化に向けた枠組みについて提案する～ (4) 今後の墓地埋葬行政の展望 <p style="text-align: right;">【質疑応答】</p>
15:30 16:50	<p>公営墓地の無縁化と墓地不足対策 ～無縁墓問題解決に向けた方策とその課題～ 狛江市 福祉保健部健康推進課健康推進係長 平山 剛氏</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「無縁墓」問題とは—「2025年問題」への対処に向けて <ol style="list-style-type: none"> (1) 「無縁墓」の歴史的経緯 (2) 墓地管理困難例の急増 (3) 墓地の供給の困難さと既存墓地の有効活用 2. 市民が求める墓地の形態 <ol style="list-style-type: none"> (1) 徒歩圏の土地付き平面型墓地への高いニーズ (2) 相対的に受容性の高い立体型納骨堂・合葬型墓地 3. 可能性の高い立体型納骨堂（市街地納骨堂）への転換方策 <ol style="list-style-type: none"> (1) 立体型納骨堂建設のためのケーススタディ (2) 既存墓地の新陳代謝の促進による財源確保方策 4. 今後に向けた展開方策と課題 <p style="text-align: right;">※以上の内容でお話いただく予定です。 【質疑応答】</p> <p>【講師プロフィール】 1979年川崎市生まれ。首都大学東京大学院社会科学研究所経営学専攻修士後期課程修了。博士（経営学）。2003年東京都狛江市入庁。総務部文書課主事を皮切りに、都市建設部水道課主事、市民部保険年金課主事、健康福祉部健康支援課主事、公益財団法人東京市町村自治調査会研究員、建設環境部環境政策課主任、福祉保健部福祉サービス支援室主査、福祉保健部地域福祉課係長、福祉保健部健康推進課健康推進係長を歴任、入庁15年、5部9課の経歴を持つ。首都大学東京都市教養学部非常勤講師、公益財団法人全国市町村研修財団講師、東京都公園協会賞奨励賞、法政大学地域政策研究賞奨励賞受賞。</p>